

職員紹介リレー

デイサービス 看護師 島野 遥

デイサービスに勤めて6年目になります、看護師の島野遥と申します。以前は県立リハビリテーション病院の整形外科病棟に勤めておりました。退院した患者様が、地域でどのように生活されているのかということに興味を持ち、結婚・引っ越しを機にこちらで働かせて頂いております。ご利用者様に長期的に関わり、信頼関係を築きながら寄り添った看護を提供することができ、仕事のやりがいを感じております。

私が看護師になろうと思ったのは、高校生の時に将来について考えた時、人の役に立つ仕事をしたいと思ったことがきっかけです。加えて、手に職をつけて一人でもしっかり生きていける仕事を選びたいとも思いました。女手一つで私と妹を育ててくれた母の口癖が、「手に職をつけないと、人生何が起こるかわからないから。」だったことも影響していると思います。仕事をする中で大変なこともあります、この仕事を選んで本当によかったと思っています。



私生活では、6月で2歳になった娘の育児に毎日奮闘しております。自我の芽生えに伴い様々な表情を見せてくれる娘の成長が何よりも嬉しく、日々幸せを感じております。趣味は美味しいご飯を食べる事と音楽を聴く事で、特技は卓球です。中学校の時に卓球部に入り、全国大会に出場したこともあります。大学生の時まで卓球を続けていましたが、仕事と育児に追われ

る日々で最近ではほとんど出来ておりません。また色々落ち着いたなら、再開できたらいいなと思っています。

今後もご利用者様に寄り添い、今日もデイサービスに来てよかったと思って頂ける関わりが出来るよう、精進して参りますのでどうぞよろしくお願い致します。



編集委員

施設課長
介護副主任
ショートステイ生活相談員
デイサービス生活相談員
管理栄養士
社会福祉士
事務職員

新谷和之
村上宣雄
井上和恵
村上久美
三好絢子
田村優佳
土橋志保

ご案内

HP <https://kobechuufukusikai.net/yamatesakuraen/>
FB <https://www.facebook.com/yamatesakuraen>

編集後記

編集時点の9月下旬新型コロナウイルスについては、全数届出の見直しや自宅療養者らの療養期間短縮、外出制限緩和などの対策が決まり、新型コロナを新型インフルエンザ等感染症から5類に変更する必要性や、見直しに向けた検討がなされております。

当法人では予定しておりました希望されたご利用者、職員の4回目のワクチン接種を無事終了しました。世間で言われている「ウィズコロナ」、施設では感染症対策とご利用者のQOLの向上、職員の負担軽減、それぞれが両立できるよう努めてまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さくらの縁

2022 Vol.37
秋号

発行／社会福祉法人 神戸中央福祉会 山手さくら苑
令和4年11月10日発行 第37号

発行責任者 施設長／野尻 信一郎

山手さくら苑 ●●の秋



平素は、山手さくら苑の運営にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。コロナによる生活への制限は緩和され始めていますが、まだまだ落ち着かない日々が続きます。皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか？

さて、最近DX化（ディーエックス化）という言葉に耳にしたことはないでしょうか？なかなか聞き慣れない言葉かもしれませんが、「デジタル技術を活用して、企業そのものやビジネス、そして私たちのライフスタイルを革命的に変革していくこと」を言います。山手さくら苑でも昨年からベッド上の人の心拍数や覚醒情報等がスマホで確認できる眠りスキャンという機器やインカム等を導入しているのもDX化ということになります。

先日、テレビで老人性難聴についての番組がありました。そこで、2024年に実用化を目指すスマートグラスなるものが紹介されていました。これはその眼鏡をかけると視線の先に居る人の話した言葉がレンズに字幕として映し出されるというものです。これにより、相手の言っていることを文字で理解し、応答できるのです。

そして、私事ですが、最近スマートウォッチを使い始めました。これは腕時計なのですが、単に時計としての役割だけでなく、自分自身のその時の体温や血圧、心拍数や消費カロリー等を知ることができ、健康志向の方にはもってこいの優れものです。

また、今一番期待をもって実用化を目指しているものにスマートトイレというものがあります。これはトイレにセンサーカメラが取り付けられ、そのデータ（尿や便の頻度や状態）がパソコンに蓄積されるというものです。但し、単に尿や便の外観を計測するだけでなく、成分等の分析機能を備えており、白血球数やたんぱく質、血便等も感知できるのです。こうしたデータをもとに感染症やがん、腎不全と言ったいろいろな病気の兆候を検知でき、私たちの生活においては、まさに次世代型トイレと言えるものです。

その他、いろいろな分野でのDX化が進んでおり、10年後、20年後の私たちの生活はとんでもなく変わっていることでしょう。山手さくら苑でも、こうした時代の流れをいち早く取り入れ、介護の仕事においても、私たちの生活においても、よりよい環境づくりを目指してまいりたいと思います。施設長 野尻 信一郎

参考：スマートフォンを始め、「スマート」には、「賢い」「利口」という意味があり、ハイテクな様を表します。

施設課 特別養護老人ホーム・ショートステイ

セーフティケア・看取りケア・認知症ケア・リハビリ、アクティビティについて、**山手さくら苑のエビデンスに基づいた4つのケア**として取り組んでいます！

セーフティケア

法人でプロジェクトチームを立ち上げ、セーフティケアの取り組みを始めて2年が経ちます。今年度は「現場の職員の介護技術維持・向上」を目標にセーフティケアチェックリストの活用、マニュアルに沿った実技試験に取り組んでいます。



看取りケア

ご利用者の現在の状態を各部門で共有し、ご本人の状態に合った適切なケアが実施できているか、また今後の生活においてどのような点に注意してケアを実施していくか確認します。



ご本人が望まれる最期を迎えることができるように、私たちは**入所時から看取りを意識**して関わらなければいけません。
その為、ご利用者の**今いる位置を把握し、適切なケアと環境整備**を実施する必要があります。

認知症ケア

山手さくら苑には神戸市認知症介護指導者が3名在籍しています。今年度より認知症介護指導者、認知症リーダー研修修了者を中心として委員会を立ち上げました。初年度として「認知症についての基礎理解」「BPSDへの対応力向上」を目標に研修、事例検討を実施しています。

令和4年度 第1回
認知症専門ケア研修

特別養護老人ホーム 山手さくら苑
認知症ケア委員会

知識として(頭では)理解しているが、実際のケアとなると視点を失う。
研修内容がうまくケアに反映させることができない。

以上より、今年度は...

目標→「分かる」から「できる」へ

取組内容→

- ① 中核症状・BPSDについて学びを繰り返す
- ② ①について、実際の事例に照らし合わせて考える
- ③ 個人ではなくチームでケアをする
(情報を共有し、皆が統一したケアができる)

リハビリ・アクティビティ

作業療法士、相談員、介護士と他職種が連携を取り、毎日昼食後の30分間ショートステイのご利用者様を対象にアクティビティを実施しています。アクティビティ、レクリエーションを通じて楽しみながら、集中力や体力維持を図っていききたいと思います。



ドライブ

5月上旬に大倉山公園へドライブに行きました。久しぶりの外出で皆様の笑顔がみられました。



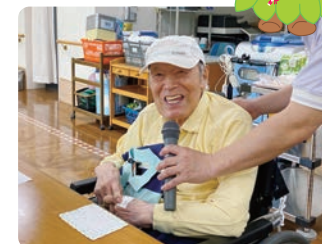
日光浴

気候の良い日には中庭やベランダで日光浴をしました。



母の日・父の日

日頃の感謝を込めて職員より感謝の言葉をお伝えしました。



お茶会・おやつ作り

利用者様の好みに合わせたドリンクの提供やお茶会、コーヒゼリーやフレンチトーストなどのおやつ作りをしました。



七夕



七夕に向けて飾り作りや短冊に願い事を書いていただきました。



Instagramの

ご案内



ご利用者様の苑での生活や行事、施設の取り組み、献立等をInstagramで発信しております！是非ご覧下さい。

検索ID▶▶▶YAMATESAKURAEN3

アカウント名 yamatesakuraen3

検索



YAMATESAKURAEN3

山手さくら苑デイサービスセンター

さくら苑デイサービスの行事について



さくら苑が20周年という事で、デイサービスの中庭に新たに植樹しました。この桜の木はまだ2歳ですが、桜の花びらも来年以降はもっと増えてくれると思います。

業者さんがしっかりと植えてくれました。



少しですが花びらが付いています。

満開の桜を楽しみに...



現在の桜です。しっかりと葉がついています。

春から夏前は2、3日に1回水やりをし、夏場は毎日水やりをしています。少しずつですが、成長しています。職員、利用者様共に桜の成長を楽しみにしています。



桜の木の横にはタイサンボクという木が大きく育ち、毎年大きな白い花を咲かせてくれます★今年も沢山咲きました★



七夕行事

毎年7月は七夕でご利用者様に短冊を書いて頂いて笹に飾っていますが、今年はお風呂場の庭にある笹を切って本物の笹に短冊を飾りました。



願いが叶いますように！



向日葵
綺麗ね！



8月の花と言えば向日葵。今年はお庭に向日葵を植えて大きく育ちました。

沖縄の地方（永良部）の百合
★故郷の花に感謝しております★



5月よりデイサービスに新たな職員が配置され、湊管理栄養士が加わりました。ご利用者様の栄養面や、食事、おやつなどを担当します。



居宅介護支援事業所



【アンケートへのご協力のお願い】

今年の夏はまさかの3年連続となる新型コロナウイルスと猛暑とのダブルの闘いとなり、皆様もお疲れになった事と思います。涼やかな秋の足音と共に、一刻も早い新型コロナウイルスの終息が訪れる事を願って止みません。

山手さくら苑居宅介護支援事業所では毎年、担当ケアマネジャーからアンケートをお願いさせて頂いています。

今年もお忙しい中、大変申し訳ありませんが11月にはアンケートのご協力も併せ訪問させて頂きたいと思ひます。ご意見ご要望等ございましたら是非、ご記入頂きますようお願い致します。宜しくお願い申し上げます。



元町山手あんしんすこやかセンター

約3年振りに地域の夏祭りに参加してきました!!



元町山手あんしんすこやかセンターでは、地域へ広報活動に力をいれています。

コロナ禍で地域の夏祭りも長らく中止していましたが、久々の開催となりました。今年は高齢者にどのように接するのがよいのか子供向けクイズの配布を行い、幅広い世代に高齢者の総合相談窓口として知っていただく機会となりました。



あんしんすこやかセンターでは、地域の方々へ認知症の理解と見守りの重要性の啓発に力を入れています。高齢になっても住み慣れた地域で、安心して生活を続けていただけるように日々取り組んでいます。

事務所



「デリバリーさくらcafé」を開催しています!

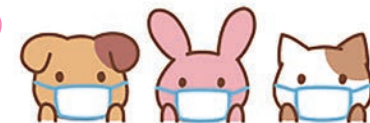


こども食堂さくらcaféですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、8月よりデリバリー形式でお弁当をご自宅にお届けしております。

それまでは生田文化会館にて開催しており、7月には七夕飾りを作成し、大きな笹に飾りつけを行いました。



マスクをしよう



また6月より地域ボランティアの方々に加え、新たに神戸女子大学・神戸親和女子大学の学生の方々が参加してくださっています。

学習支援やレクリエーション、現在はお弁当のデリバリーにもご協力をいただき、皆で子供たちを見守っています。

デリバリーではなく、また皆で集まって食事が出来るようになる日が待ち遠しいです。

